

令和6年度第1回京都府立医科大学学長選考会議 議事要旨

- 1 日 時 令和6年6月18日(火) 16時52分～17時40分
- 2 場 所 大学本部棟2階 特別会議室
- 3 出席委員 高崎 秀夫、邊見 公雄、藤井 和男、
佐和 貞治、橋本 直哉、八木田和弘
(事務局) 井尻事務局長、磯総務課長、門田係長、前田副主査
- 4 議題等
 - (1) 議長の選出について
 - (2) 議長職務代行委員の指名について
 - (3) 会議の役割と議事等の取扱いについて
 - (4) 業績評価のあり方について

【議題等の概要】

- (1) 議長の選出について
 - ・選考会議委員の互選により高崎委員を選出
- (2) 議長職務代行委員の指名について
 - ・議長に不測の事態が生じた場合に議長の職務を代行する委員として、邊見委員が指名された。
- (3) 会議の役割と議事等の取扱いについて
 - ・選考会議について、会議は非公開とするが、議事要旨は教育研究評議会や教授会等で適宜報告するとともに、大学HPに議事要旨を掲載することが了承された。
- (4) 業績評価のあり方について
 - ・京都府公立大学法人の年度計画の評価が令和5年度から廃止されたことに伴って、本年度から学長の業績評価の実施時期等を見直し、その取扱いについて学長業績評価規程を改正することが了承された。
 - (見直しの内容)
 - ・事務局から、評価項目より「年度計画の評価」を削除することが提案され、了承された。
 - ・事務局から、評価の実施時期に関する見直しについて、「就任3年目に実施」「就任2年目と3年目に実施」「1期目は就任2年目と3年目に、2期目以降は就任3年目に実施」の3案が提案され、審議の結果、原則就任3年目に実施するが、選考会議が必要と認める場合は、これに関わらず実施することで了承された。
 - (主な意見)
 - ・業績評価の頻度が法令等で決められていない中で、実質的には所信表明の達成状況を評価するため、所信表明の期間である3年間に対応させるということで、就任3年目に実施することが妥当と思われる。
 - ・大学の事業は一朝一夕で実現するものではないため、長期的な目線で取り組むという観点からは、就任3年目に評価を実施するのが適当ではないか。
- (5) その他
 - ・次回選考会議は令和7年度に開催予定。

以 上